

## 崎村千香



### 【経歴】

- 2004年 鳥取大学医学部附属病院にて初期臨床研修スタート(第1期生)  
→地元、境港出身であり、小児科に入局すると決めていたので、大学病院での研修を希望する。
- 2004年 秋頃 外科研修  
→このとき、外科のおもしろさに気づく。特に小児外科に興味を持つ。
- 2004年冬 外科入局を宣言
- 2005年 救急医療にはまり ICLS インストラクターを取得
- 2006年2-3月 関連病院外科で研修  
→このとき、乳腺外科にふれ、こういった外科もあるのだと実感する。
- 2006年 念願の外科に入局(鳥取大学第一外科)  
→もともと消化器外科の医局であり、消化器の楽しさに触れる。
- 2006年冬 結婚の話がすすむ  
→問題は相手が実家の長崎に帰ってしまったこと。
- 2007年初め 結婚し長崎に行くことを決意。
- 2007年7月 結婚(当時は遠距離のまま)
- 2008年1-3月 長崎大学の入局先を決める  
→この当時、乳癌に興味を持ち乳腺外科をやっていこうと決意。
- 2008年4月 長崎大学大学院 移植・消化器外科に入局。  
→乳腺希望であったが、専門医などの問題もあり胆膵グループで仕事をする。
- 2009年1月 出産
- 2009年10月 大学院秋入学にてリサーチャーとして復帰
- 2010年 マンモグラフィー読影認定医取得
- 2011年11月 臨床復帰(乳腺内分泌グループ)

### 【資格】

マンモグラフィー読影認定医

☆メッセージ☆

私は小児科を希望していましたが、初期研修で外科という今までにない選択肢の出会いが、私の気持ちを大きく変えました。

私は、女性だから外科ができないなどそういった考えはなく、選ぶときも女性だから外科はどうかという意識は全くありませんでした。

でもいざ働いてみるといろんなことがついて回ります。そこは同じ女性としてカバーして行きたいですし、お互いに助け合って行きましょう。